

実践研修(現地検討)カリキュラム

【期間:10月22日(水)～24日(金)】

近畿中国ブロック

		午 前				午 後					
10/22 (水)	8:30～8:40 (10分)	三室国有林702-1の試験地にて現地検討等				13:00～13:05 (5分)	13:05～13:15 (10分)	13:15～13:55 (40分)	14:05～16:00 (115分)	16:10～16:55 (45分)	16:55～17:00 (5分)
	本日の進め方の説明 (担当:局)	・現地調査の上、問題・課題等を発見し、その内容について意見交換を実施 (担当:外部講師・局研修担当官外)				開講式 (担当:局研修担当官)	・オリエンテーション 研修の趣旨、テーマを設定した意図、留意点等を説明 (担当:局研修担当官)	アイスブレイク及び事前準備資料内容の情報共有(班ごと) (担当:局研修担当官)	講義1 伐採～造林までの一貫作業システム 外部講師:奥田史郎氏(総研関西) 講義2 コンテナ苗の生産技術 外部講師:長畑州三氏(兼並樹苗生産組合) 質疑・意見交換 講義1及び2に関して (進行担当:局研修担当官)	講義3 ニホンジカを中心とした獣害被害防止対策 外部講師:高橋裕史氏(総研関西) 質疑・意見交換 (進行担当:局研修担当官)	まとめ、及び明日の現地検討の進め方説明 (担当:局研修担当官)
10/23 (木)	8:30～8:40 (10分)	三光山国有林5919りの試験地にて現地検討等				午後				16:00～17:00	
	本日の進め方の説明 (担当:局)	・現地調査の上、問題・課題等を発見し、その内容について意見交換を実施 (担当:外部講師・局研修担当官外)				三光山国有林5919りの試験地にて現地検討等 ・現地調査の上、問題・課題等を発見し、その内容について意見交換を実施 (担当:外部講師・局研修担当官外)				(60分) 班内検討 ○検討内容 ・問題・課題を整理し、次の点の取組を中心に、その解決策を検討する。 ・一貫作業システム及びコンテナ苗の導入・普及等に関して、情報の収集・提供の方法、指導・助言内容 ・コンテナ生産計画種苗業者等への技術的な支援 (担当:局研修担当官、外部講師、局講師)	
10/24 (金)	8:30～8:40 (10分)	8:40～9:20 (30分)	9:30～11:00 (90分)	11:10～11:20 (10分)	11:20～11:30 (10分)						
	本日の進め方の説明 (担当:局)	班内検討・取りまとめ ○検討内容 ・問題・課題を整理し、次の点の取組を中心に、その解決策を検討する。 ・一貫作業システム及びコンテナ苗の導入・普及等に関して、情報の収集・提供の方法、指導・助言内容 ・コンテナ生産計画種苗業者等への技術的な支援 (担当:局研修担当官、外部講師、局講師)	発表&全体討議 ・発表(各班10分×3班)(30分) ・質疑(各班5分×3班) ・全体討議(30分) (担当:局研修担当官、外部講師、局講師)	・講師講評 (担当:外部講師・局講師)	・アンケート(5分) ・閉講式(5分) (担当:局研修担当官)						